

問1 植物の体の中にある「水の通り道」は、植物のどの部分にありますか。

問2 植物のからだで蒸散が起これと、からだの中にある水はどのようになりますか。

問3 葉のうら側のあなから、植物のからだの外に出ていくものは何ですか。

問4 植物が根から取り入れている、生きるために必要なほとんどのものは何ですか。

問5 根から取り入れられてくきまで運ばれた水は、このあと植物のどの部分へと流れていきますか。

問6 葉のでんぷんを調べる実験の最初に、お湯で葉を煮るの^には何のためですか。

問7 植物の葉に日光が当たるとつくられる、植物の成長に必要な栄養分は何ですか。

問8 葉にでんぷんがあるかどうかを調べる実験で、葉をやわらかくするために、最初にお湯を使って行う作業は何ですか。

問9 植物の葉の表面にあり、体の中の水分を水蒸気として外に出す役割をもつ小さな穴を何といいますか。

問10 植物が、生きるために必要なほとんどの水を取り入れる部分はどこですか。

問11 葉のうら側にたくさんあり、水蒸気が出ていくための小さなあなのことを何といいますか。

問12 葉にでんぷんができていないかを調べる実験で、ヨウ素液による色の変化を見やすくするために、葉の緑色をぬくときに使う液体は何ですか。

問13 植物の葉につくられる「でんぷん」は、植物にとってどのような役割がありますか。

問14 植物がたえず行っている、酸素を取り入れて二酸化炭素を出すはたらきと、日光が当たるときに二酸化炭素を吸収して酸素を出すはたらきをまとめて何といいますか。

問15 植物のからだの中にある水が、水蒸気になって外に出ていく現象を何といいますか。

問16 植物に日光が十分に当たっているとき、植物が行う気体の出し入れは全体としてどのようになりますか。